市議会だより

一般質問

会期中の六月十一日、十二日の二日間にわたって一般質問が行われ、工藤良一、石田寛、日景章二郎、田中国司、湯瀬勝衛の五議員が、市政をとりまく諸問題について、市の方針をただしました。その主な質問と応答の要約は次のとおりです。

福祉医療費の所得制限について

〈問〉乳幼児、老人医療費無料制度について、秋田県は七月から所得制限を導入一部有料化として市町村に圧力をかけてきているが、市としてこれをはねかえし市独自でも現行制度を守る考えはないか。

〈答〉基本的には従来どおりの方向で続けて参りたいという考えにかわりはない。必要経費は五十六年度当初予算に計上しており、昨年同様所得制限なしでも医療費支出はできるようになっている。しかし公平の原則が不公平を招きかねない側面もあるので、そういう矛盾を少なくするための議論も必要であると思っている。また意見を求めている議会の厚生委員会の態度、方針もまだ承っていないし、全県同一歩調を前提としている市郡医師会の協力、協議など、こうした問題の詰めを行って最終判断をしたい。県の要請である七月からどうこうするという態度表明は、現時点ではいたしかねるので、現在のまま延長して欲しいと考えている。

桂城公園下に地下駐車場を

〈問〉市営駐車場について、中心部に必要なことはだれもが認めているが土地の確保がむずかしい。桂城公園下に地下駐車場をつくったらどうか。都市計画事業としてすすめることができれば国の補助もあると思うので検討すべきと思うが。

〈答〉市街地の路外駐車場は空地を探すのが困難なことは承知している。桂城公園下の駐車場は結構な提案だと思うが、国道とのカーブの取りつけなど難しい問題がある。市街地の空地と桂城公園下の駐車場築造は、どのくらいの経費や、経済的効果があるか検討し、あわせて建設省とも今後調査検討してみたいずれにしろ設置後の維持管理面等から有料駐車場となることだけはご理解願いたい。

駅前再開発について

〈問〉大館駅前再開発について三月議会でも質問あったが、いつも明確な答えがかえってこない。大事業であり、行政側だけでできる問題でないことは承知しているが、現在依頼中のコンサルタントの調査結果をふまえて、関係者によるプロジェクトチームをつくって、調査検討したらどうか。

〈答〉当市の玄関口として再開発の必要性、都市機能の整備充実は当然のことだが、三月から具体的な進展はない。小坂線大館駅の移転は、短期間で解決できない大きい問題であり、それだけ難問題である。市として財政的な分野まで協力できる問題でもないが、このことだけにこだわっていては開発は不可能なので、開発させるという前提のもとに、地元駅前開発促進対策委員会と行政が一体となって、具体的な方向で協議に入りたいと考えている。

大館・十和田湖自転車専用道路の建設を

〈問〉現在建設中の大館、十和田湖間を、かつてカンテラ会と称する諸先輩が苦難を乗りこえて踏破した記録があるが、青少年の健全育成のためにも、自転車なり徒歩で自然にふれながら体をうごかす自転車専用道路の建設を提唱したい。ご見解を伺いたい。

〈答〉市民の健康増進のためにユニークな提案であるが、市単独で実現できない。県並びに小坂町などとも、交通安全施設整備事業による自転車専用道路としての協議が必要である。また自転車専用道路となると、別のルートの用地確保が必要であり地権者の理解も必要なので、時間をかけて検討したい。

二中用地の移転補償について

〈問〉二中の改築にあたって、老朽化による改築だが地盤沈下のため現在地に建てられないということで、三月議会で用地購入費を措置している。移転改築は地盤沈下が原因だとすれば、鉱山側にその補償を求めるのが当然だと思うがどうか。

〈答〉二中の改築要因は老朽化が最大の原因である。しかし現在地は地盤沈下地帯で永久校舎を建てられないので、別に場所を求める。そのため、とりあえず三億三千万円の用地購入費を認めてもらったものだが、その移転のための費用は当然地盤沈下の原因者である鉱山側に補償を求めなければならないと考えている。ただ相手があることなので、全額になるのか、その一部になるのか、交渉はこれからである。

〈問〉地盤沈下のための移転ということは認めているが、被害者の立場からすれば、全額補償を求めるべきでないのか。

〈答〉現在地の広さと新しくつくる広さと同じ面積だとすればそうだと思うが、これからつくる学校の規模の問題もあるのでこれから詰めていかなければならない。

その他の質問事項

▽減反と冷害対策について▽大型店問題について▽企業会計と水道政策について▽自転車通学学童用ヘルメットの市費負担について▽福祉（身障者雇用、公道自転車置場、小児療育センター、母子、老人保健対策、老人いこいの家等）について▽教育（学区再編成、準要保護、完全給食等）について▽環境衛生（ゴミ収集回数、合成洗剤、河川汚濁調査等）について▽消防東分署の守備範囲について▽市民文化会館について▽公・私立幼稚園児の父兄負担の格差是正について▽小、中学校老朽校舎改築計画について▽二中校舎用地（地盤沈下、矢立中との統合用地環境等）について▽青少年特に小、中学生の非行対策について▽栗盛記念図書館の改築計画について▽秋田犬会館について▽温泉開発特別会計について▽秋津温泉郷の振興策について▽入会地の整理促進について▽市の財政問題について▽国道バイパスの諸問題と見通しについて▽老人医療施設について▽農業（減反、後継者育成等）について▽大学誘致について▽住みよいまちづくりについて▽市営住宅の補修と新増設について

常任委員会

- **総務財政委員会** ◎遠藤徳一 ○石田寛 畠山勝蔵 工藤良一 鳥潟哲治 上村清 菅原勇治 桜庭亥之助 奈良友二
- **教育厚生委員会** ◎佐藤一男 ○芳賀忠行 湯瀬勝衛 貝森哲男 柳館邦男 畠山広清 日景章二郎 田中国司 菅原一雄
- **産業経済委員会** ◎西村久平 ○黒田常人 若松清一 成田耕三 奈良駒吉 石垣輝光 伊藤武吉 菅原昇 佐藤芳雄
- **建設水道委員会** ◎松崎重蔵 ○成田松太郎 虻川景一 佐々木正治 大坂谷征志 畠沢一郎 安達友一 佐々木丈雄 斎藤芳二

特別委員会

- **公害対策特別委員会** ◎柳館邦男 ○石垣輝光 湯瀬勝衛 鳥潟哲治 大坂谷征志 黒田常人 芳賀忠行 貝森哲男 畠山広清 日景章二郎 菅原昇 奈良友二
- **交通対策特別委員会** ◎菅原勇治 ○桜庭亥之助 佐々木正治 佐々木丈雄 遠藤徳一 上村清 奈良駒吉 成田松太郎 伊藤武吉 田中国司 石田寛 佐藤一男
- **市民文化会館建設特別委員会** ◎斎藤芳二 ○虻川景一 松崎重蔵 畠山勝蔵 工藤良一 畠沢一郎 西村久平 安達友一 若松清一 成田耕三 菅原一雄 佐藤芳雄

議会運営委員会

◎畠山勝蔵 ○佐々木丈雄 西村久平 黒田常人 畠山広清 菅原勇治 成田松太郎 菅原昇 佐藤一男

議案等

6月議会定例会の会期中に議決された議案等の件名、結果は次のとおりですがほかに昭和55年度予算にかかわる一般会計及び病院事業会計の繰越計算書、並びに土地開発公社の経営状況等の報告がありました。

- ◆水道給水条例の改正（3月定例会後の閉会中審査事件） 原案可決
- ◆損害賠償の額を定める専決処分 承認
- ◆昭和55年度予算にかかわる一般会計及び都市計画事業会計補正の専決処分 承認
- ◆市税条例改正の専決処分 承認
- ◆昭和56年度一般会計、特別会計（国保、卸売市場、食肉センター、上川沿・下川沿財産区）及び企業会計（水道病院）各補正予算案 8件 原案可決
- ◆議員その他非常勤職員の公務災害補償等条例の改正案 原案可決
- ◆市職員給与条例等の改正案 原案可決
- ◆保育園条例の改正案 原案可決
- ◆二井田陸上競技場条例案 原案可決
- ◆食肉センター条例の改正案 原案可決
- ◆釈迦内体育館新築建物工事の請負契約締結 原案可決
- ◆固定資産評価審査委員会委員の選任 原案同意
- ◆教育委員の任命 原案同意
- ◆公平委員の選任 原案同意
- ◆監査委員の選任（議員選出） 原案同意
- ◆委員会条例の改正案 原案可決

意見書

議員提出にかかわる次の意見書は、原案どおり可決され、それぞれの関係機関に要望することになりました。

- ◆エサ米の転作作付面積規制緩和と奨励金の支給に関する意見書（提出先・総理、農林水産、自治各大臣）
- ◆昭和56年産米の政府買入価格および米穀政策の確立に関する意見書（提出先・総理、大蔵、農林水産各大臣。食糧庁長官）

採択された陳情

- ◆物価調整減税と課税最低限の引き上げ
- ◆福祉医療の現行制度継続
- ◆昭和56年産米の政府買入価格および米穀政策の確立等に関する意見書の提出要請 2件

※なお請願、陳情あわせて58件は、閉会中に審査することになりました。